



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大気社

コード番号 1979 URL <http://www.taikisha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上西 栄太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 櫻井 孝 TEL 03-3343-1401

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 平成23年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	92,604	100.2	5,406	—	5,800	—	3,093	—
23年3月期第2四半期	46,245	△13.1	△442	—	△70	—	△64	—

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 2,187百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △1,713百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	84.34	—
23年3月期第2四半期	△1.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	139,277	—	68,121	—	47.2
23年3月期	132,698	—	66,978	—	48.8

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 65,735百万円 23年3月期 64,796百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	197,000	39.6	6,600	22.0	7,100	15.1	4,000	8.0	109.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	36,782,009 株	23年3月期	36,782,009 株
24年3月期2Q	313,612 株	23年3月期	13,523 株
24年3月期2Q	36,682,730 株	23年3月期2Q	36,769,221 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.4「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成23年11月18日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定であります。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定であります。

上記説明会のほかにも、当社では、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しております。今後の開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. (参考) 四半期財務諸表(個別)	13
(1) 四半期貸借対照表(個別)	13
(2) 四半期損益計算書(個別)	15
5. 補足情報	16
(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)	16
(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)	17
(3) 地域に関する情報	18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、アジアを中心とした新興国の経済成長に牽引され、全体として底堅い成長が続きました。日本経済は、東日本大震災により大きく低下した生産活動がサプライチェーンの復旧に伴い概ね震災前の水準に回復するなど、持ち直しの動きが見られました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における受注工事高は、主にリーマンショックの余波で落ち込んだ受注が回復したことで896億77百万円（前年同期比29.1%増加）となりました。完成工事高は、受注の増加に加え、前年同期と比べて前期からの繰越工事高が多かったことなどにより、926億4百万円（前年同期比100.2%増加）となりました。

利益面につきましては、完成工事高が前年同期比で463億59百万円増加したことなどで、営業利益54億6百万円（前年同期は営業損失4億42百万円）、経常利益58億円（前年同期は経常損失70百万円）、四半期純利益30億93百万円（前年同期は四半期純損失64百万円）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

環境システム事業

受注工事高は、国内の産業空調分野において、東日本大震災の復旧・復興需要に動きが見られたことなどで増加しました。完成工事高は、工期が短い小口工事の受注が増加したことや、工事完成基準を適用した大型工事が完成したことなどにより、増加しました。

この結果、受注工事高は、566億79百万円（前年同期比3.6%増加）となりました。このうちビル空調分野は、153億81百万円（前年同期比14.5%減少）、産業空調分野は、412億98百万円（前年同期比12.5%増加）となりました。完成工事高は、636億17百万円（前年同期比94.0%増加）となりました。このうちビル空調分野は、236億79百万円（前年同期比146.1%増加）、産業空調分野は、399億37百万円（前年同期比72.3%増加）となりました。経常利益につきましては31億79百万円（前年同期は経常損失10億40百万円）となりました。

塗装システム事業

受注工事高は、新興国を中心に国内外の自動車メーカーの塗装設備工事を着実に受注したことや、本年5月にGeico S.p.A.社（イタリア・ミラノ市）を連結子会社に加えたことなどにより、増加しました。完成工事高は、中国・インドをはじめとする新興国や北米などにおける工事の出来高が寄与し、増加しました。

この結果、受注工事高は、329億98百万円（前年同期比123.7%増加）となりました。完成工事高は290億12百万円（前年同期比115.7%増加）となりました。経常利益につきましては22億94百万円（前年同期は経常利益6億94百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ3.4%増加し、1,078億79百万円となりました。これは受取手形・完成工事未収入金等が113億67百万円増加し、現金預金が47億5百万円、未成工事支出金が50億99百万円それぞれ減少したことなどによります。

受取手形・完成工事未収入金等が増加した主な要因は、Geico S.p.A. 及びその子会社3社が連結対象となったこと、及び完成工事高が高水準であったことに加え個々の工事契約の回収条件などにより完成工事高に対する完成工事未収入金の比率が前連結会計年度末に比べ増加したことによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ10.5%増加し、313億98百万円となりました。これはGeico S.p.A. 及びその子会社3社が連結対象となったことに伴い、有形固定資産が4億40百万円、のれんが25億62百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ5.0%増加し、1,392億77百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ8.9%増加し、660億67百万円となりました。これは支払手形・工事未払金等が37億31百万円、短期借入金が11億88百万円、工事損失引当金が11億77百万円それぞれ増加し、未払法人税等が16億84百万円減少したことなどによります。

支払手形・工事未払金等、短期借入金が増加した主な要因は、Geico S.p.A. 及びその子会社3社が連結対象となったことによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ0.5%増加し、50億88百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ8.3%増加し、711億55百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ1.7%増加し、681億21百万円となりました。これは四半期純利益の計上により利益剰余金が25億42百万円増加し、その他有価証券評価差額金が10億33百万円減少したことなどによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ52億26百万円減少し、208億8百万円(前年同期末は251億20百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、大型の工事完成基準物件が完成を迎えたことに伴うたな卸資産の減少などにより増加したものの、売上債権の増加などにより、11億円の資金減少(前年同期は42億46百万円の資金増加)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、金銭信託である有価証券の償還による収入などにより増加したものの、定期預金の預入による支出、外国債などの投資有価証券の取得による支出及びGeico S.p.A.の株式の取得による連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出などにより、39億6百万円の資金減少(前年同期は50億71百万円の資金減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、海外子会社における短期借入金の純増額などにより増加したものの、自己株式の純増額及び配当金の支払額などにより2億62百万円の資金減少(前年同期は4億15百万円の資金減少)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、タイの洪水による影響がマイナス要因となりますが、海外での受注が順調に推移する見込みであること及び第2四半期連結累計期間までの業績の結果を受けて、完成工事高1,970億円、営業利益66億円、経常利益71億円、当期純利益40億円を見込んでおります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	25,282	20,577
受取手形・完成工事未収入金等	52,381	63,748
有価証券	3,000	2,499
未成工事支出金	17,100	12,001
材料貯蔵品	478	512
その他	6,387	9,011
貸倒引当金	△338	△472
流動資産合計	104,291	107,879
固定資産		
有形固定資産	6,765	7,205
無形固定資産		
のれん	—	2,562
その他	1,125	1,369
無形固定資産合計	1,125	3,931
投資その他の資産		
投資有価証券	17,915	17,486
その他	2,692	3,020
貸倒引当金	△92	△246
投資その他の資産合計	20,515	20,260
固定資産合計	28,406	31,398
資産合計	132,698	139,277
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	34,565	38,296
短期借入金	2,714	3,902
未払法人税等	2,592	908
未成工事受入金	14,242	13,999
賞与引当金	—	727
完成工事補償引当金	310	303
工事損失引当金	1,343	2,520
その他	4,889	5,407
流動負債合計	60,658	66,067
固定負債		
長期借入金	568	916
退職給付引当金	3,101	3,185
役員退職慰労引当金	123	117
その他	1,268	867
固定負債合計	5,061	5,088
負債合計	65,720	71,155

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,297	7,297
利益剰余金	51,537	54,079
自己株式	△18	△491
株主資本合計	65,270	67,339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,060	2,027
繰延ヘッジ損益	△1	10
為替換算調整勘定	△3,533	△3,641
その他の包括利益累計額合計	△474	△1,604
少数株主持分	2,181	2,386
純資産合計	66,978	68,121
負債純資産合計	132,698	139,277

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
完成工事高	46,245	92,604
完成工事原価	39,704	79,651
完成工事総利益	6,541	12,953
販売費及び一般管理費	6,984	7,547
営業利益又は営業損失(△)	△442	5,406
営業外収益		
受取利息	90	133
受取配当金	163	184
保険配当金	7	123
不動産賃貸料	65	60
持分法による投資利益	12	27
償却債権取立益	—	193
その他	200	80
営業外収益合計	539	803
営業外費用		
支払利息	45	98
不動産賃貸費用	47	38
為替差損	11	110
貸倒引当金繰入額	—	116
その他	64	45
営業外費用合計	168	408
経常利益又は経常損失(△)	△70	5,800
特別利益		
貸倒引当金戻入額	152	—
固定資産処分益	11	33
持分変動利益	5	—
負ののれん発生益	172	—
その他	—	2
特別利益合計	341	36
特別損失		
固定資産処分損	0	13
投資有価証券売却損	21	7
投資有価証券評価損	57	151
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	48	—
その他	3	3
特別損失合計	130	176
税金等調整前四半期純利益	139	5,660
法人税、住民税及び事業税	427	1,410
過年度法人税等	159	—
法人税等調整額	△475	829
法人税等合計	111	2,239
少数株主損益調整前四半期純利益	28	3,420
少数株主利益	93	326
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△64	3,093

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	28	3,420
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,274	△1,033
繰延ヘッジ損益	△5	11
為替換算調整勘定	△450	△217
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	6
その他の包括利益合計	△1,741	△1,232
四半期包括利益	△1,713	2,187
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,710	1,963
少数株主に係る四半期包括利益	△2	224

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	139	5,660
減価償却費	543	587
のれん償却額	—	31
負ののれん発生益	△172	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△659	289
退職給付引当金の増減額（△は減少）	5	△96
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△94	△5
工事損失引当金の増減額（△は減少）	47	1,222
受取利息及び受取配当金	△253	△318
支払利息	45	98
投資有価証券売却損益（△は益）	21	7
固定資産処分損益（△は益）	△10	△20
投資有価証券評価損益（△は益）	57	151
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	48	—
売上債権の増減額（△は増加）	7,710	△10,282
たな卸資産の増減額（△は増加）	△9,461	6,092
立替金の増減額（△は増加）	20	△165
未収入金の増減額（△は増加）	79	△71
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,282	1,896
未成工事受入金の増減額（△は減少）	8,549	△1,390
未払消費税等の増減額（△は減少）	△306	△399
預り金の増減額（△は減少）	377	△205
未払費用の増減額（△は減少）	△52	△5
その他	△986	△1,278
小計	4,366	1,799
利息及び配当金の受取額	251	318
利息の支払額	△44	△104
法人税等の支払額	△327	△3,112
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,246	△1,100

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,180	△1,847
定期預金の払戻による収入	223	230
有価証券の取得による支出	△2,000	△499
有価証券の償還による収入	—	2,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△395	△607
有形及び無形固定資産の売却による収入	36	123
投資有価証券の取得による支出	△1,192	△1,913
投資有価証券の売却による収入	313	445
子会社株式の取得による支出	△100	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,807
長期貸付けによる支出	△20	△43
長期貸付金の回収による収入	29	13
保険積立金の積立による支出	△27	△2
保険積立金の払戻による収入	8	0
その他	233	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,071	△3,906
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	219	1,007
長期借入れによる収入	100	100
長期借入金の返済による支出	△110	△112
リース債務の返済による支出	△27	△29
自己株式の純増減額（△は増加）	△0	△472
配当金の支払額	△551	△547
少数株主への配当金の支払額	△44	△208
財務活動によるキャッシュ・フロー	△415	△262
現金及び現金同等物に係る換算差額	△391	42
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,631	△5,226
現金及び現金同等物の期首残高	26,752	26,035
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,120	20,808

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注)2
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	32,794	13,451	46,245	—	46,245
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2	2	△2	—
計	32,794	13,453	46,247	△2	46,245
セグメント利益又は損失(△)	△1,040	694	△345	275	△70

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額275百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用273百万円及びその他の調整額1百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益又は経常損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注)2
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	63,614	28,990	92,604	—	92,604
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	22	25	△25	—
計	63,617	29,012	92,629	△25	92,604
セグメント利益	3,179	2,294	5,474	326	5,800

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額326百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用320百万円及びその他の調整額5百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益又は経常損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度の末日に比して、当第2四半期連結会計期間の報告セグメントごとの資産の金額が著しく変動しております。その概要は以下のとおりであります。

「塗装システム事業」セグメントにおいて、Geico S. p. A. の株式を取得し同社及びその子会社2社を連結子会社としたこと並びにGeico Painting Equipment Manufacture (Suzhou) Co., Ltd. を新たに設立したことに伴い、セグメント資産が7,548百万円増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「塗装システム事業」セグメントにおいて、Geico S. p. A. の株式を取得し、同社及びその子会社2社を連結子会社としました。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては2,562百万円であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

4.（参考）四半期財務諸表（個別）

（注）この四半期財務諸表（個別）は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものであります。

（1）四半期貸借対照表（個別）

（単位：百万円）

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	14,490	10,254
受取手形・完成工事未収入金等	37,735	43,993
有価証券	3,000	2,499
未成工事支出金	15,067	9,272
材料貯蔵品	172	173
その他	4,810	6,148
貸倒引当金	△304	△292
流動資産合計	74,972	72,050
固定資産		
有形固定資産	4,491	4,493
無形固定資産	1,036	1,035
投資その他の資産		
投資有価証券	23,223	25,982
その他	1,834	1,870
貸倒引当金	△69	△183
投資その他の資産合計	24,987	27,669
固定資産合計	30,516	33,199
資産合計	105,489	105,249
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	25,700	26,307
短期借入金	2,079	1,928
未払法人税等	2,224	500
未成工事受入金	7,704	7,332
賞与引当金	—	699
完成工事補償引当金	244	191
工事損失引当金	1,279	2,009
その他	3,062	3,410
流動負債合計	42,295	42,380
固定負債		
長期借入金	114	150
退職給付引当金	2,562	2,437
その他	706	154
固定負債合計	3,382	2,742
負債合計	45,677	45,123

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,297	7,297
利益剰余金	43,022	44,832
自己株式	△18	△491
株主資本合計	56,755	58,093
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,064	2,031
繰延ヘッジ損益	△9	1
評価・換算差額等合計	3,055	2,033
純資産合計	59,811	60,126
負債純資産合計	105,489	105,249

(2) 四半期損益計算書（個別）
第2四半期累計期間

（単位：百万円）

	前第2四半期累計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）
完成工事高	27,642	54,236
完成工事原価	23,327	46,350
完成工事総利益	4,315	7,886
販売費及び一般管理費	5,142	5,061
営業利益又は営業損失（△）	△826	2,824
営業外収益		
受取利息	6	28
受取配当金	799	737
不動産賃貸料	133	112
償却債権取立益	—	193
その他	337	388
営業外収益合計	1,277	1,460
営業外費用		
支払利息	13	18
不動産賃貸費用	47	38
為替差損	41	114
貸倒引当金繰入額	—	110
その他	44	19
営業外費用合計	146	302
経常利益	305	3,983
特別利益		
貸倒引当金戻入額	115	—
固定資産処分益	9	29
その他	—	2
特別利益合計	124	31
特別損失		
固定資産処分損	0	11
投資有価証券売却損	21	—
投資有価証券評価損	57	151
投資損失引当金繰入額	19	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	47	—
その他	1	0
特別損失合計	147	163
税引前四半期純利益	281	3,851
法人税、住民税及び事業税	176	588
過年度法人税等	159	—
法人税等調整額	△423	901
法人税等合計	△88	1,489
四半期純利益	370	2,362

5. 補足情報

(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況（連結）

区分	前第2四半期 連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
	受注工事高					
環境システム事業						
ビル空調	17,988	25.9	15,381	17.1	△2,607	△14.5
産業空調	36,703	52.9	41,298	46.1	4,595	12.5
小計	54,691	78.8	56,679	63.2	1,988	3.6
(うち海外)	(21,577)	(31.1)	(20,556)	(22.9)	(△1,021)	(△4.7)
塗装システム事業	14,750	21.2	32,998	36.8	18,248	123.7
(うち海外)	(13,230)	(19.0)	(26,552)	(29.6)	(13,322)	(100.7)
合計	69,442	100.0	89,677	100.0	20,235	29.1
(うち海外)	(34,808)	(50.1)	(47,108)	(52.5)	(12,300)	(35.3)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	9,620	20.8	23,679	25.6	14,059	146.1
産業空調	23,174	50.1	39,934	43.1	16,760	72.3
小計(注)2	32,794	70.9	63,614	68.7	30,820	94.0
(うち海外)	(12,205)	(26.4)	(18,826)	(20.3)	(6,621)	(54.2)
塗装システム事業(注)2,3	13,451	29.1	28,990	31.3	15,539	115.5
(うち海外)	(10,984)	(23.7)	(27,008)	(29.2)	(16,024)	(145.9)
合計	46,245	100.0	92,604	100.0	46,359	100.2
(うち海外)	(23,189)	(50.1)	(45,835)	(49.5)	(22,646)	(97.7)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	53,026	39.6	37,781	27.3	△15,245	△28.8
産業空調	45,451	33.9	39,734	28.8	△5,717	△12.6
小計	98,478	73.5	77,515	56.1	△20,963	△21.3
(うち海外)	(19,695)	(14.7)	(22,564)	(16.3)	(2,869)	(14.6)
塗装システム事業	35,486	26.5	60,601	43.9	25,115	70.8
(うち海外)	(29,902)	(22.3)	(55,398)	(40.1)	(25,496)	(85.3)
合計	133,964	100.0	138,117	100.0	4,153	3.1
(うち海外)	(49,598)	(37.0)	(77,963)	(56.4)	(28,365)	(57.2)

(注) 1 受注工事高、完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。

2 当第2四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高63,614百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高63,617百万円との差異3百万円、及び、塗装システム事業の完成工事高28,990百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高29,012百万円との差異22百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

3 前第2四半期連結累計期間の塗装システム事業の完成工事高13,451百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高13,453百万円との差異2百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況（個別）

区分	前第2四半期 累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)		当第2四半期 累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
	受注工事高					
環境システム事業						
ビル空調	17,180	42.4	14,571	27.7	△2,609	△15.2
産業空調	15,414	38.0	20,389	38.7	4,975	32.3
小計	32,595	80.4	34,961	66.4	2,366	7.3
(うち海外)	(1,060)	(2.6)	(370)	(0.7)	(△690)	(△65.1)
塗装システム事業	7,925	19.6	17,695	33.6	9,770	123.3
(うち海外)	(6,913)	(17.1)	(12,145)	(23.1)	(5,232)	(75.7)
合計	40,520	100.0	52,656	100.0	12,136	30.0
(うち海外)	(7,974)	(19.7)	(12,516)	(23.8)	(4,542)	(57.0)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	9,021	32.6	23,238	42.9	14,217	157.6
産業空調	10,759	39.0	20,892	38.5	10,133	94.2
小計	19,781	71.6	44,131	81.4	24,350	123.1
(うち海外)	(420)	(1.5)	(434)	(0.8)	(14)	(3.3)
塗装システム事業	7,861	28.4	10,104	18.6	2,243	28.5
(うち海外)	(5,755)	(20.8)	(9,202)	(17.0)	(3,447)	(59.9)
合計	27,642	100.0	54,236	100.0	26,594	96.2
(うち海外)	(6,175)	(22.3)	(9,636)	(17.8)	(3,461)	(56.0)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	52,738	56.4	37,305	50.6	△15,433	△29.3
産業空調	26,298	28.1	17,281	23.5	△9,017	△34.3
小計	79,037	84.5	54,587	74.1	△24,450	△30.9
(うち海外)	(809)	(0.9)	(496)	(0.7)	(△313)	(△38.7)
塗装システム事業	14,458	15.5	19,036	25.9	4,578	31.7
(うち海外)	(9,109)	(9.7)	(14,037)	(19.1)	(4,928)	(54.1)
合計	93,495	100.0	73,623	100.0	△19,872	△21.3
(うち海外)	(9,919)	(10.6)	(14,533)	(19.8)	(4,614)	(46.5)

(3) 地域に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
23,056	617	6,630	5,695	6,452	686	2,214

その他 (百万円)	合計 (百万円)
892	46,245

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
46,769	4,992	11,618	7,421	8,657	1,045	6,654

その他 (百万円)	合計 (百万円)
5,444	92,604